

ごあいさつ

平成 28 年度日本保育保健協議会全国研修会（大阪）

会頭 小川 實

子どもたちの未来のために少しでも良い保育を！と、本協議会ではさまざまな努力を重ねてきました。保育と医療の連携を中心に、保育に関わるすべての職種が参加する協議会として保育事業にかかわってきました。子どもたちの健康を守るための感染症対策、食物アレルギー対応、発達障害に対する姿勢、保育園における事故・予防などをテーマに研修会を開催してまいりました。第 12 回全国研修会におきましても上記テーマをとりあげました。加えて、子ども達の良い保育にはまず保育士自らが健康保持に努力することも重要と考えます。保育現場の労働環境は決して良好とは言えず、改善が急務とされますが、保育士自らが自分の健康管理に努めることも重要と考えシンポジウムを企画しました。

商都大阪中之島界限を楽しみながら、子どもたちの保育と自らの健康管理を考えてみましょう。

プログラム

- 8時30分 受付
- 9時15分 開会の挨拶 第12回全国研修会会頭 小川 實
- 9時20分～11時20分 座長 日本保育保健協議会副会長 藤田 位
『園での具体的な対応法について考えましょう』
- 1) 「食物アレルギー」 国立病院機構大阪南医療センター小児科 井上 徳浩
2) 「発達障害」 国立成育医療研究センターこころの診療部 小枝 達也
3) 「保育管理下の子どもの障害を予防する
～変えられるものを見つけ、変えられるものを変える～」
緑園こどもクリニック・産業技術総合研究所人工知能研究センター
生活知能研究チーム・NPO 法人 SafeKidsJapan 山中 龍宏
- 11時25分～11時45分 座長 全国研修会会頭 小川 實
会長講演「"抱っこ"の魅力 ～子育ての応援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～」
日本保育保健協議会会長 三浦 義孝
- 11時50分～13時（昼食・休憩）
- 13時～13時40分 座長 プール学院大学教育学部教育学科教授
大阪大学名誉教授 永井利三郎
特別講演「病児保育の現状」 中野こども病院理事長・院長 木野 稔
- 13時45分～16時00分 座長 たかだこどもクリニック 高田 慶応
日本保育保健協議会理事 那脇美奈子
シンポジウム『保育職員の健康管理』
- 1) 「感染症対策～予防接種～」 国立感染症研究所感染症疫学センター 多屋 馨子
2) 「整形外科学的問題の予防と対策」 宮田医院整形外科 宮田 重樹
3) 「メンタルヘルスケア」 (株)JUMOKU 心理カウンセラー 川畑真理子
- 16時00分 次期会頭挨拶 北海道保育園保健協議会副会長・ふるた小児クリニック理事長 古田 博文
閉会の挨拶 全国研修会実行委員会 松下 享